

平成30年度 福岡県肝炎対策 肝炎医療コーディネーター養成事業

我が国の肝炎（ウイルス性肝炎）持続感染者は、B型肝炎が110～140万人、C型肝炎は190～230万人といわれており、福岡県の肝がん死亡率は第8位(H28年時点)となっています。

平成20年度から肝炎医療費助成制度、平成23年度から「肝炎医療コーディネーター」の養成を行っています。また平成22年度からは自己負担限度月限の引き下げや、核酸アナログ製剤治療を助成対象に追加する等、肝炎治療を受けやすい環境が整備されました。

このような中、肝炎ウイルス感染者の方が適切な医療を受けられるよう、適切なアドバイスを行うとともに、患者本人やその家族等からの相談を受ける、肝炎に関する専門的知識を持てるよう今年度も養成セミナーを開催しますので、多くの方の参加をお願いします。

なお、本事業は福岡県の委託事業として実施しています。

●コーディネーターの役割

市区町村、地域医療機関及び企業において肝疾患の検診事業、医療相談、健康教室等の場を通じて、地域住民や社員の健康管理の助言等を行う。また、肝疾患専門医療機関へのアクセス促進や肝炎ウイルス感染者やがん患者及びその家族のカウンセリングを通じて安心して医療を受けられる環境づくりに貢献する。

●【重要】肝炎医療コーディネーターの認定期間および更新条件が変わりました

この度、福岡県肝炎医療コーディネーターの要綱改正に伴い、以下のように肝炎医療コーディネーターの認定期間と更新方法が変更になりました。

《認定期間について》

【変更前】

- ① 「肝炎医療コーディネーター養成セミナー」受講者は受講した年度末まで
- ② 「肝炎医療コーディネーターフォローアップセミナー」受講者は受講した年を含め、3年間

【変更後】

- ① 「肝炎医療コーディネーター養成セミナー」受講者は受講した翌年度末まで
- ② 「肝炎医療コーディネーターフォローアップセミナー」受講者は永年

《更新について》

【変更前】

- ① 「肝炎医療コーディネーターフォローアップセミナー」受講者は3年ごとにフォローアップセミナーの受講が必要

【変更後】

- ① フォローアップセミナー受講後は、当センターが主催する以下のセミナーのいずれかを5年間に最低1回は受講することが望ましい
 - ・福岡県肝疾患相談支援セミナー（最新の医療情報）
 - ・肝炎医療コーディネーター養成セミナー（基礎知識）
 - ・肝炎医療コーディネーターフォローアップセミナー（コーディネーターの実務）

※養成要件についての変更はありません。（右頁をご参照下さい）

●養成セミナーの概要

●肝炎医療コーディネーター養成セミナー

対象者：初めて受講される方、または過去に受講歴はあるが認定証をお持ちでない方
(保健所・市町村・企業・医療機関の保健師・助産師・看護師・薬剤師・臨床検査技師・管理栄養士・MSWなど幅広い方を対象)

内容：・肝疾患医療に関する基礎・臨床・社会医学的知見
・地域の肝疾患医療の状況等

募集人数：100名程度

養成要件：① 別紙3「肝炎医療コーディネーター養成セミナー」を年2回開催のうちどちらか1回受講

② 上記のセミナーを受講し、レポートを提出

※以上の要件を満たされた方には認定証（次年度末まで有効）を発行

次年度以降の認定には、認定証取得の翌年にフォローアップセミナーの受講が必須

日程：別紙3のスケジュールのとおり

●肝炎医療コーディネーターフォローアップセミナー

対象者：H30年3月末までに認定証を取得された方

内容：・コーディネーターによる活動報告、地域の肝疾患医療の状況等
・グループディスカッション

募集人数：100名(定員を上回る場合はお断りさせていただく場合がございます)

養成要件：別紙4「肝炎医療コーディネーターフォローアップセミナー」を年2回開催のうちどちらか1回受講

※以上の要件を満たされた方には認定証の発行と認定バッジ授与

日程：別紙4のスケジュールのとおり

※最新治療の情報をお知りになりたい方は福岡県肝疾患相談支援セミナーにご参加下さい。
(別紙2をご参照下さい)

●申し込みについて

セミナーへのご参加をご希望される方は、同封の申し込み用紙またはセンターのホームページ上からダウンロードしていただき、必要事項をご記入の上、FAXでお申し込み下さい。

→ ホームページ <http://www.fukuoka-kanshikkan.com/>

●問い合わせ

福岡県肝疾患相談支援センター（久留米大学病院内）

TEL：0942-31-7968（直通）

FAX：0942-39-6476

